

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度		根拠法令・例規等		備前市補助金等交付規則	
大項目	基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」	問	担当課(室)	産業振興課	
中項目	基本計画	07	地域の活力を生む産業を振興させるまち	合	職・氏名	商工振興係長 隅谷淳就	
小項目	施策	27	商工業、海運業の振興	先	電話	0869-64-2228	
事務事業名		03	商業団体支援事業	このシート作成に要した時間		4.0 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	商工業団体及び商工業者
目的(何のために)	市内商工業団体等を支援することにより、商工団体、事業者の発展、育成を図る。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	商工会議所、商工会等へ補助金を交付することにより、地場産業の活性化、商業の振興、育成を図る。

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するための実施した事業	備前商工会議所補助事業	備前商工会議所に対し、地場産業の活性化と商業の進展を目的として、商工会議所運営に要する経費の一部を補助する。	◎	
	備前東商工会補助事業	備前東商工会に対し、地場産業の活性化と商業の進展を目的として、商工会運営に要する経費の一部を補助する。	◎	
	地域産業資源活用事業	地域産業資源を活用した中小企業の事業活動の支援事業	○	
	商工会議所法及び商工会法関係事務	商工会議所法に基づく法定事務等	▲	
	住宅リフォーム助成地域振興券交付事業	市民の住環境の向上及び地域経済の活性化に資するため、市内建築業者を活用して住宅のリフォームを行う者に対し、リフォームに要する経費の一部を地域振興券を交付する形で助成する。	◎	
全国菓子大博覧会補助事業	全国菓子大博覧会に参加する岡山県菓子工業組合に対し、運営に要する経費の一部を補助する。	▲		

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
事業費	直接事業費	千円	21,200	21,200	46,729
	必要人員費	人	0.04	0.04	0.83
	事業費計	千円	21,545	21,483	53,394
決算額	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円			
	繰入金	千円			
	財源(その他)	千円			
一般財源	千円	21,545	21,483	53,394	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量	人	1,498	1,509	1,480
	対前年比	%		100.7%	98.7%
	活動コスト	円	21,545,000	21,483,000	53,394,000
	単位当たりコスト	円	14,383	14,237	36,077

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	成果指標(A)	目標値 (B)	14,000	14,000	14,000	10,000
	実績値 (A)	実績値 (B)	14,152	14,049	14,067	到達目標値
	達成率 (B/A)	達成率 (B/A)	101.09%	100.35%	100.48%	14,000

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 高 低	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 高 低	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	C	
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C	

進行年度 (H26年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明				○					

総合評価		総合評価
商業団体の活動が、市の振興につながっており、今後も継続的かつ効果的に支援していく必要がある。備前商工会議所及び備前東商工会への補助金の額については、市の財政状況の悪化により平成18年度以降断続的に削減してきた。		C

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標				○					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな